

## 役員会（令和6年度第4回）議事要旨

1. 日 時 令和6年7月16日（火）14:45～15:29

2. 場 所 オンライン会議

3. 出席者（参集） 塩崎議長（学長）  
（Webex）加藤、太田、小谷、土井の各委員（理事）

欠席者 西村委員（理事）

出席監事(Webex) 西村、春本の両監事

陪席者（参集） 蜂谷課長  
（Webex）元平、井村の両部長  
石井、久保（信）、久保（慶）、田中、筒井、東、多田の各課長

### （配付資料一覧）

資料1	役員会（令和6年度第3回）議事要旨（案）
資料2	国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職員就業規則等の一部改正について
資料3-1	海外機関との学術交流協定の締結等について
資料3-2	学術交流協定更新計画書
資料3-3	学術交流協定更新計画書
資料3-4	学術交流協定更新計画書
資料4	地域中核・特色ある研究大学強化促進事業への申請内容について
資料5	スーパーグローバル大学創成支援事業の事後評価調書について
資料6	藤田医科大学との包括協定締結について
資料7	「未来共同研究室」の設置期間延長について
資料8	家庭的保育事業等設置認可等申請書
資料9	令和6年度国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学運営体制

## 4. 議 事

### （前回議事要旨の確認）

資料1に基づき、役員会（令和6年度第3回）議事要旨（案）について、原案のとおり承認した。

### （審議事項）

#### （1）国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職員就業規則等の一部改正について

小谷理事から、資料2に基づき、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学職員就業規則等の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

#### （主な意見は、次のとおり）

- ・定年延長により給与が30%減ることになるが、業務の質や量も減るのか。  
→対象者が管理監督職であれば、管理監督職以外の職に降任となるが、それ以外の職であれば、業務の質や量の変更はない。従来であれば60歳で定年となるところが65歳まで働くことができるようになるため、不利益変更にはあたらない。
- ・再雇用職員の場合は、定年前までの業務から業務内容を変更する必要があるのか。  
→再雇用職員の場合は常勤職員ではなくなるため、同一労働同一賃金の原則に当てはまるので、常勤職員より給与が安くなる再雇用職員に定年前までと同等の業務をさせることはできない。
- ・定年延長より再雇用の方が業務の負担が少ないのであれば、再雇用を選ぶ方が有利なのではないか。

→定年延長より再雇用の方が給与は低くなる。なお、退職金については、定年延長の場合より再雇用の場合の方が早く受け取ることができる。

(2) 海外機関との学術交流協定の締結等について

太田理事から、資料3-1~4に基づき、海外機関との学術交流協定の締結等について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(3) 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業への申請内容について

太田理事から、資料4に基づき、地域中核・特色ある研究大学強化促進事業への申請内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(主な意見は、次のとおり)

- ・本申請については、東京工業大学が東京医科歯科大学と統合する前に提出するのか。  
→両大学の統合は令和6年度秋の予定であるが、本申請については令和6年7月に提出する。

(4) スーパーグローバル大学創成支援事業の事後評価調書について

太田理事から、資料5に基づき、スーパーグローバル大学創成支援事業の事後評価調書について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(5) 藤田医科大学との包括協定締結について

太田理事から、資料6に基づき、藤田医科大学との包括協定締結について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(6) 「未来共同研究室」の設置期間延長について

太田理事から、資料7に基づき、「未来共同研究室」の設置期間延長について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(主な意見は、次のとおり)

- ・課題創出連携研究事業について、参加している企業数は増えているのか。また、企業数を増やすための活動はどのようにしているか。  
→武蔵精密工業株式会社が新たに参加され、現在4社と実施している。コンソーシアムを有効活用して参加企業を探すことも必要だと考えている。また、他大学と協力して実施する仕組みについて検討を行っている。

(7) 生駒市への「家庭的保育事業等設置認可等申請書」について

小谷理事から、資料8に基づき、生駒市への「家庭的保育事業等設置認可等申請書」について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(報告事項)

(1) 令和6年度運営体制等について

元平管理部長から、資料9に基づき、令和6年度運営体制等について、報告があった。

以 上